



## 人類が 私たちの仕事

2001-2002年度  
国際ロータリーのテーマ

R I 会長

リチャードD・キング

第2640地区ガバナー

前田 孝道

事務所 海南市日方1294

〒642-0002 海南商工会議所内

TEL (073)483-0801

FAX (073)483-2266

例会日 毎週月曜日 12時30分

♣第1例会のみ 18時30分

於 海南商工会議所4F

会長 谷口誠也 幹事 中尾亨平

SAA 前田洋三

会報委員会 ◎吉田昌生

○荻野昭裕

花畠重靖 大川幹二 柳瀬恵司

横出 廣 山畠弥生 寺下 卓

### 四つのテスト

- ①眞実か どうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深めるか
- ④みんなのためになるか どうか

ロータリーが私の友人 ロータリーが私を磨く ロータリーで私を生かす

## 海南東ロータリークラブ Kainan East Rotary

DISTRICT 2640 CLUB WEEKLY BULLETIN

第1240回 例会 2001年(平成13年)7月30日(月)  
午後12時30分 於 海南商工会議所4F

1. 開会点鐘 谷口 誠也会長
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. お客様のご紹介 米山奨学生 白 雅婷様
4. 出席報告 会員総数 71名 出席者数 57名  
出席率 82,61% 前回修正出席率 88,41%
5. 会長スピーチ 谷口 誠也会長

朝の早くから蝉の声が耳についてくるようになりました。本日は米山奨学生の白雅婷様ようこそお越し下さいました。先週の例会には平尾ガバナー補佐にはありがとうございました。お蔭様でクラブ協議会も盛会に終わる事が出来ました。

R I 会長の四つの目標に付いて「公共的イメージの高揚」で各ロータリアンに対しての項目に、

あなたの業務用名刺にロータリアンであることを記入し、あるいはまた、業務上のウェブサイトをあなたのクラブや地区的サイトにつないでおくこと。

これは手続要覧と矛盾していると指摘がありまして、英訳のこともあって訂正されるようです。前後の文脈からみて、ロータリーに誓約した印として業務用名刺にロータリアンであることを記入する、ということは間違っていないと私は思いますが、もう一度皆さんもロータリーの友7月号を読んで考えて下さい。

会員様に、さん、君、様と歴代会長さんは年毎に考えていたようです。いつも会員同士では、さん、とか・先生・社長、だれも君や様を使っていない、私はいつもセイянと呼ばれている。新入会員の時は困ると思う。側で先生・社長と呼ばれている人に、君・様・さん考えている内に他のテーブルに付くと思う。

会長報告に失礼のないように考えもなく様でと決めた。報告の時笑う人もいてやりにくい。先週も隣りにいた平尾さんも、あまり様言わないでと照れていました。昨年通り「さん」でいきます。会員同士も「さん」又は「セイян」でお願いします。

### 6. 幹事報告

#### ○メーキャップ

- 7/25 中村 雅行君・中尾 公彦君(和歌山東南RC)
- 7/25 平尾 寧章君・楠部賢計君(有田2000RC)
- 7/26 平尾 寧章君・奥村匡敏君(海南西RC)
- 7/26 中村 雅行君・中尾 公彦君(和歌山東RC)

#### ○例会臨時変更のお知らせ

和歌山中RC 8月17日(金)→8月17日(金) PM7:00~  
ロイヤルパインズホテル プールサイドバー

那智勝浦RC 8月23日(木)→8月23日(木) PM7:00~  
花のホテル太地リゾート(2000回記念例会)

E-mail : rotary@kankyo.co.jp

URL : http://www.kankyo.co.jp/rotary/kainan-east

## ○休会のお知らせ

打田RC	8月9日(木)、16日(木)
和歌山中RC	8月10日(金)
有田南RC	8月14日(火)
串本RC	8月14日(火)
和歌山城南RC	8月16日(木)
那智勝浦RC	8月16日(木)

## 7. 委員会報告

○プログラム委員会 山東 剛一委員長  
8月プログラムで30日の会場は「海南市保健福祉社会館」に訂正します。

○新世代委員会 口井 健司委員長

R A C年間行事予定と御坊R A C 30周年記念式典の参加よろしく。

○親睦委員会 西川 富雄委員長  
例会終了後、親睦委員会を開きます。

## 8. 委員長会議報告

○広報(雑誌)委員長 岡田 雅晶君

去る7月21日(土)に雑誌・広報・会報委員長会議があり、活動計画の提示と説明がありました。

活動計画の基本的な考え方として、キング会長の四目標の一つ「ロータリーに対する公共的イメージの高揚」を基本理念とする。活動は「内部広報」「外部広報」両者にまたがる「情報のOA化」の三つの面で展開する。

1. 内部広報は「会員の啓蒙と活動意欲の向上に資する」

2. 外部広報は「地域の人々にロータリー活動をより深く理解・認識して頂く」

3. 情報のOA化については「ロータリー情報をより迅速・体系的に知るシステムを促進する」という目的を主眼とする。

具体的には、R I公式地域雑誌である『ロータリーの友』を内部情報の中心に置き、例会で重要個所を紹介したり、各クラブの奉仕活動の実績を積極的に投稿したりして、雑誌への関心と読書意欲の高揚に努めるようにとの提唱がありました。

○会報委員長 吉田 昌生君

上記1.の「内部広報」については、「週報の充実と雑誌への関心喚起」を主眼にするとあり、「週報」が、クラブ内の情報伝達と歴史的記録には、最も大きな役割を持っている。OA化の進展に伴い、各クラブの形式や内容に種々工夫がなされつつあり、内容充実のため、週報の相互交換を促進し、参考に供して貰う場を提供するということで、当日、地区の各RCの「週報」が配付されました。事務局で保管していますので、参考のために供覧してください。

2. 「外部広報」については、「新聞報道・諸行事招聘等による地域広報」に心を注ぐ必要があり、その利用を促し、「報道メディアの活用」を推進するため、クラブの活動紹介記事を掲載してもらう等の方策を講じている。

また、「奉仕プロジェクトの適切な表示」が

提唱され、奉仕プロジェクトを実施した時は、適切な表示をする。これは地域の人々に活動主体を正確に知って頂くためであると同時に、クラブにあっても過去の実績をいつも目のあたりにし、意欲喚起のためのエネルギーになるものと考える。本クラブとしては万葉歌碑に引き続き、海南駅のフリー・ライブラリの設置がなされました、その充実とともに、さらなるPRが肝要であると思います。

3. 情報のOA化について、「ウェブ・サイト・HP・E-mailのあり方検討」を主眼とし、「週報のパソコン化」による作成、R I・地区・クラブによる「ホームページの設置」「E-mail」による相互情報伝達等、次年度に向けての具体的な問題解決とその方策が示されました。

○国際委員長 山名 正一君

R Iの世界社会奉仕部門での地区運営指針に4つの項目があり、1つは「オンツー・バルセロナ」2002.6.23~26にバルセロナでの国際大会に大勢参加して頂きたいということ、

2つ目はインド西北部大地震への募金協力。

3つ目はWCSでインドから団長を含め5名の方が来日されるということ、WCSとは世界社会奉仕ということであるRCが他のRCが実施している社会奉仕活動に協力する。学校建設や医療施設等の本来のボランティア活動だけでなく、プロジェクトに対する財政的な援助、例えば緊急食糧援助として世界の10億人の内、33秒に1人亡くなるという現実に対する飢餓救済。

4つ目の交換学生については当クラブとしては側面的に協力をていきたい。

## 9. 次回例会ご案内

平成13年8月13日(月)休会

平成13年9月20日(月)PM12:30~

於 和歌山リサーチラボ

(会議所修理のため会場変更)

会員卓話 新垣 勝君

## 10. 閉会 点鐘

~~~~ニコニコ・米山・BOX~~~~

木地 義和君 花田さんにお世話をになりました

岡田 雅晶君 7月21日広報(雑誌)・会報委員長会議に出席させて頂き、本日報告いたします

吉田 昌生君 "

山名 正一君 7月20日の国際委員長会議は母の初七日法要のため欠席、小椋さんに資料をもらって来て頂きましたので、本日報告いたします